

要求ノ最低基準

最低五割以上ヲ要求スル事

尙、各支部ノ情勢及ビ被害情況ニ應ジテ、中、晩稻ニ區別シテ減免率ヲ五割以上ニ決定スル事。

減免要求ヲ地主ニ出ス以前、各支部ハ近接支部ノ協力ヲ求メ合ヒ、協議會ヲ持ツテ、出來ルダケ要求ガ大衆化スルヨウ努力スル事。

要求スル以前ニ各支部ハ小作料ヲ共同保管シテ置イテ減免ヲ地主ニ要求スル事。

諸對策ハ縣聯常任部ト相談シテ、要求ノ貫徹及ソノ大衆化ノタメニ、妥協的態度ヲ排シテ積極的ニ大膽ニ戦フ事
三、小作法制定要求ニ關スル件 (承認)

小作法解説座談會ヲ開ク事

土地取上げ禁止ヲ挿入シタル小作法制定要求傳單ヲ各村

落ニ貼ル事

具体的方法縣聯常任ニ一任

四、專任辯護士依頼ニ就イテ (承認)

交渉ハ縣聯常任一任

依頼セシモノハ實費ヲ負擔スルコト

五、組合費徵集方法ニ就イテ (承認)

共同保管ヲ勵行スル一方、各支部ノ事情ニ應ジテ、反當リ若干ノ活動米ヲ積ミタテ、支部費、縣聯費、總本部費トシテ、共同保管米ト同時ニ支米ヲ調整シテ置ク事。

六、支部組織ノ充實ニ就イテ (承認)

小作料減額要求交渉ニ入ルマデニ、組合員名簿ヲ整理シテ組合員ヲ明カニ整理シテ置ク事。